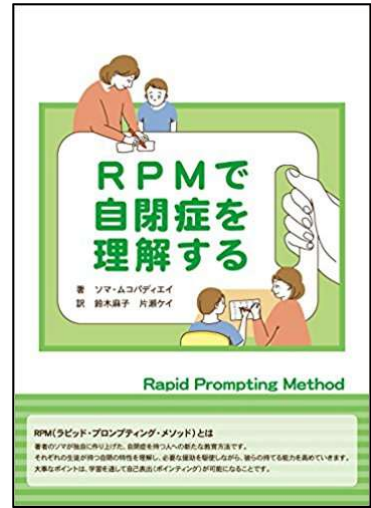


# R P M

(ラピッド・プロンプティング・メソッド)

著者のソマが独自に作り上げた、自閉症を持つ人への新たな教育方法です。それぞれの生徒が持つ自閉症の特性を理解し、必要な援助を駆使しながら、彼らのもてる能力を高めていきます。大事なポイントは、学習を通して自己表出(ポイントイング)が可能になる事です。

右記の「RPMで自閉症を理解する」で詳しく解説しています。また、この本は当日ご購入いただけます。(2,000円税別)



## RPM 講演会申込み

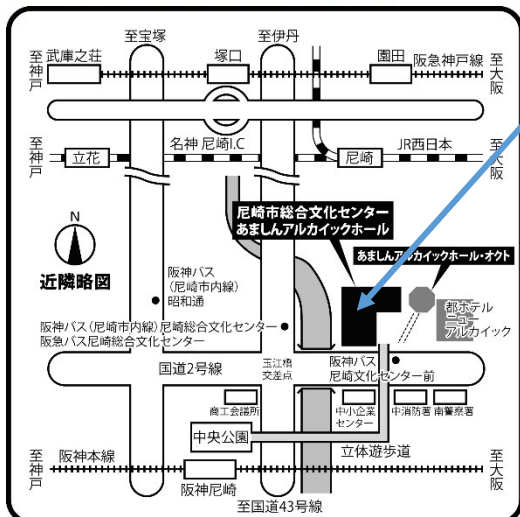
申込締切期日 6/1 (金)

FAX 078-242-4069

氏 名	
<input type="checkbox"/> 育成会員	<input type="checkbox"/> 兵庫県市内 所 属 ( )
	<input type="checkbox"/> 兵庫県以外 市町名 ( )
<input type="checkbox"/> 会員以外	
*連絡先	
住所 〒 _____	
_____	
TEL _____	FAX _____

お問い合わせ 公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会 担当:守安  
 TEL 078-242-4644 / FAX 078-242-4069  
 Email : h-ikusei@cyber.ocn.ne.jp

### ACCESS MAP



アルカイクホール・ミニ  
(玉翔の間)



# 自閉症・知的障害児者スキルアップメソッド

## RPM 講演会のご案内！

(ラピッド・プロンプティング・メソッド)

[日 時] ▶▶ 2018年6月8日(金) 10:30~14:30

[会 場] ▶▶ 尼崎市総合文化センター2F アルカイクホール・ミニ (玉翔の間)  
(〒660-0881 尼崎市昭和通 2-7-16 TEL 06-6411-2251)

[講 師] ▶▶ 鈴木麻子氏

[参加費] ▶▶ 会員…無料 会員外…2,000円  
(当日お支払いください)

[定 員] ▶▶ 150名

RPMの講演会は、日本で2回目ですよ！どんなメソッドなのか楽しみです。  
ぜひご参加ください♡



RPM(ラピッド・プロンプティング・メソッド)とは、決められたやり方通りに順を追

って少しずつ、子どものスキルを向上させ知識を増やしていくメソッドです。

その過程で徐々に文字盤やキーボードを使い自分の意志を伝えることができるようになった自閉症の人はたくさんいます。

今回、RPMの解説書「RPMで自閉症を理解する」(裏面参照)の翻訳者の1人、鈴木麻子氏をアメリカからお招きしRPMのレクチャーをしていただきます。

RPMを学び、自閉症や知的に障害のある人達の可能性を一緒に考えてみませんか！

みなさんのご参加をお待ちしています。

参加希望の方は裏面の申し込み用紙にご記入の上、FAXまたはメールで6月1日(金)までにお申し込みください。

なお、申し込み多数の場合は抽選になりますのでご了承ください。(参加できない場合のみ連絡致します。) また、当日の講演会の**撮影や録音は固くお断りいたします。**

### 鈴木麻子氏 プロフィール

神奈川県生まれ。カンザス大学にて音楽療法士修士号を取得後、アメリカで主に自閉症の子供や大人を対象に音楽療法士の仕事に約20年間携わってきた。知的障害を伴う自閉症の診断を受けた娘は、基本的な発語があっても会話にならず、自閉症児向けのクラスでは10歳になっても幼稚園または小学一年生程度の教育を受けていた。その頃ソマ・ムコパティエイの書いた教則本を参考にしながらラピッド・プロンプティング法(RPM)で教え始めたところ、娘が文字盤を使って適切な返答ができることがわかった。さらに、発語にならない言葉も文字盤を指差すことで表現できること、口から出てくる言葉は必ずしも意図的なものではないこと、いわゆる問題行動の多くは、意思が伝わらないためのフラストレーションが原因だったことなどがわかった。2015年にソマの元でRPM指導者としての訓練を受け、現在はアメリカで生徒の指導もしている他、日本でRPMについての情報を広めるための活動をしている。



\*連絡先 公益財団法人 兵庫県手をつなぐ育成会 〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1  
TEL 078-242-4644/FAX 078-242-4069

E-mail : h-ikusei@cyber.ocn.ne.jp http://www.tsunaguiku.sakura.ne.jp/